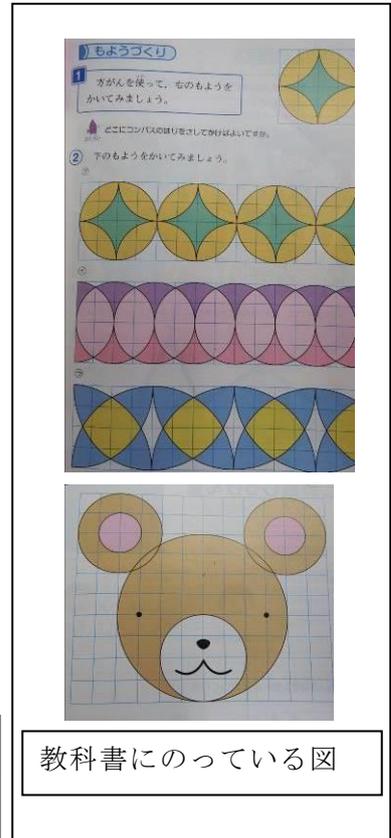
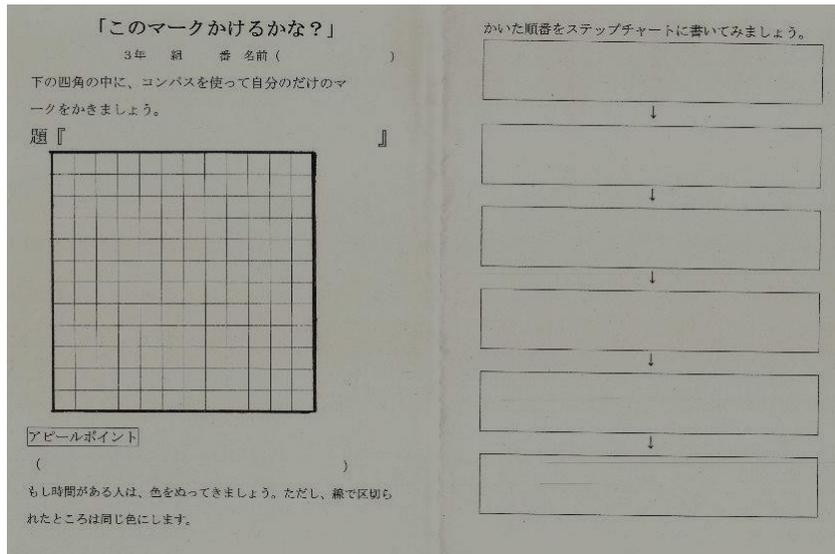


このマークかけるかな？

単 元	円と球	対象学年	3 年
ね ら い	コンパスを使ってかける線や形を組み合わせることで、コンパスの使い方と円のかき方に習熟することができる。		

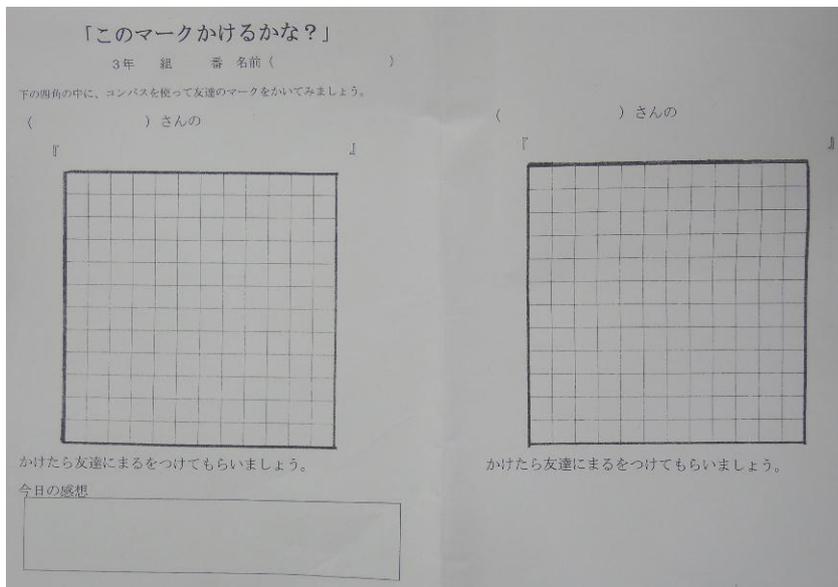
1 準備するもの

教師：ワークシート①（自分のマークをかくもの）



教科書にのっている図

ワークシート②（友達にマークをかくためのもの）



2 学習のしかた

- (1) コンパスでかくことができるものは何か振り返り、教科書にかかれた、コンパスでかかれた模様や絵を見て、自分のマークを考える。

(2) 自分のマークをかく。

- ・ 1 cm の方眼用紙上で考える。
- ・ 定規の線は使わず、コンパスの線のみで作図する。
- ・ 顔など少しの線はフリーハンドでもよいこととする。
- ・ 時間がある子どもには、色をつけてもよいことを伝える。ただし、同じ領域内は同じ色とする。

(3) グループになり、友達のマークをかく。

- ・ グループになり、自分のマークを見せ合う。
- ・ 友達のマークの中から1つを選び、コンパスを使って作図する。
- ・ かき方が分からないときは、友達のかいたステップチャートを見てもよいこととする。
- ・ 同じ図がかけたら、マークの作成者に丸をつけてもらう。



【自分のマークを見せる】



(4) 黒板に全員のマークを貼って、みんなのマークを見比べる。【マークの書き方を説明】



【全員のかいたマーク】

(5) 授業の振り返りをワークシートに記入する。

3 学習上の留意点

- ・ 2時間完了とし、1時間目に自分の図をかき、2時間目に友達の図をかく活動をする。
- ・ 自分の図をかいた手順をステップチャートに記入することで、後の友達の図をかく活動でヒントカードとする。

4 学習の効果

- ・ コンパスを使って、自分のオリジナルマークをかくことで、楽しみながら活動に取り組むことができる。
- ・ コンパスを使うと様々な曲線をかくことができることを再確認することができる。
- ・ 円の中心、半径などの言葉を使ってコンパスで作図する技能を高めることができる。